

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	72100 道路橋りょう管理事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約		
	担当課	基盤整備部	維持課		内線	2322	款		7	土木費	個別分野		2	道路
							項		2	道路橋りょう費	施策概要		3	将来の負担を軽減する老朽化対策の推進
							目		1	道路橋りょう総務費	根拠計画			

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・道路、トンネル等を良好な状態で利用できるよう維持する。	概要	・道路照明の保守点検及び修繕 ・道路防災設備や融雪設備の保守点検及び修繕
----	------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H27			H28		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		68,525	55,211	69,905	69,905	55,826	615
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(道路占用料 等)	68,525	55,211	69,905	69,905	55,826	615
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	道路関連施設の維持管理	68,525	55,211	69,905	69,905	55,826	615

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)
84,919	70,505	71,105	1,200
78,697	69,473	69,473	△ 432
6,222	1,032	1,632	1,632
査定額	説明		
70,505			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	・道路照明、融雪設備等の管理に係る電気使用料等の負担 ・融雪設備等の保守点検及び修繕 ・トンネル等の防災設備保守点検及び修繕
評価等	・適切な道路の維持を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定 ・引き続き、市民が安全に道路施設を利用できるよう、適正な維持管理を行う。

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・道路照明、融雪設備等の管理に係る電気使用料等の負担 ・融雪設備等の保守点検及び修繕 ・トンネル等の防災設備保守点検及び修繕
評価等	・適切な道路の維持を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・引き続き、市民が安全に道路施設を利用できるよう、適正な維持管理を行う。

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・現場対応備品購入に要する経費を増額

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	72110 急傾斜地崩壊対策事業費			予 算	会計	1	一般会計	総 合 計 画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約	・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます。
	款	7	土木費		個別分野	7	防災						
	項	2	道路橋りょう費		施策概要	3	自然災害防止施設の充実						
	目	1	道路橋りょう総務費		根拠計画	急傾斜地崩壊対策整備5カ年計画							
担当課	基盤整備部	維持課	内線	2322									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・急傾斜地崩壊危険箇所での整備を行い、崩土による被災から市民の生命・財産を守る。	概要	・重力式擁壁・もたれ擁壁・法面工、落石防護柵等を設置する。
----	--	----	-------------------------------

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H27		H28			(千円)
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		37,000	22,047	48,000	48,000	19,605	△ 2,442
特定財源	国費()						
	県費(急傾斜地崩壊対策事業費2/3)	18,000	8,000	32,000	32,000	12,940	4,940
	その他()						
一般財源		19,000	14,047	16,000	16,000	6,665	△ 7,382
個票枝番	主な事業内容						
	下ミセノ地区(松之木町地内)	27,000	12,051	30,000	30,000	12,882	831
◎ 1	無数河地区(久々野町地内)	10,000	9,996	18,000	18,000	6,723	△ 3,273

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		15,000
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減	査定額-(c)
48,000	45,000	45,000		△ 3,000
32,000	30,000	30,000		△ 2,000
16,000	15,000	15,000		△ 1,000
査定額	説明			
※				
※				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	・下ミセノ地区 急傾斜地崩壊対策工 L=24.7m ・無数河地区 測量設計業務 N=1式
評価等	・対策工が必要な箇所は多く、早期に事業を進め効果を発揮させる必要があり、県に対して今後も継続して事業費拡大を要望する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・急傾斜地崩壊対策事業整備計画に基づき整備を進める。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・下ミセノ地区 急傾斜地崩壊対策工 L=23.1m ・無数河地区 急傾斜地崩壊対策工 L=24.2m
評価等	・対策工が必要な箇所は多く、早期に事業を進め効果を発揮させる必要があり、県に対して今後も継続して事業費拡大を要望する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・急傾斜地崩壊対策事業整備計画に基づき整備を進める。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	・防災対策の意見に関する施策を検討すること。
担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	72110 急傾斜地崩壊対策事業費	区分	<input type="checkbox"/> H28新規	<input type="checkbox"/> H29新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	基盤整備部 維持課	
			<input type="checkbox"/> H28拡充	<input type="checkbox"/> H29拡充		款	7	土木費			
枝番・内容	1 急傾斜地崩壊対策整備(久々野町無数河地区)		<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	2	道路橋りょう費		内線	2322
			<input type="checkbox"/>			目	1	道路橋りょう総務費		作成年月	H29.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・急傾斜地の崩壊による土砂災害から市民の生命・財産を守るため、崩壊を防止するために必要な対策を行う。	概要	・重力式擁壁・もたれ擁壁・法面工・落石防護柵等を設置する。
----	--	----	-------------------------------

[参考] H27決算(Do-Check) H28.8時点 (千円)

予算額	当初	10,000
	繰越	0
	補正等	0
	最終	10,000
決算額		9,996
対前年度増減額(決算)		9,996

[参考] H28当初予算(Action) H28.3時点 (千円)

予算額	当初	18,000
主な経費	・工事請負費 18,000千円	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H28決算(Do-Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	18,000
	繰越	0
	補正等	0
	最終	18,000
決算額		6,723
対前年度増減額(決算)		△ 3,273

H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	※
主な経費	・工事請負費	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
[事業実績]	・急傾斜地崩壊対策整備測量設計業務委託 N=1式
[評価]	・予定どおりの事業を実施した。
次年度以降の考え方(担当課)	・急傾斜地崩壊対策整備5カ年計画に基づき整備を進める。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・急傾斜地崩壊対策工 L=20m ・吹付砕工 L=20m
[スケジュール]	H29.1 工事着手 H29.3 工事完成

事業実績・評価等	
[事業実績]	・急傾斜地崩壊対策工 L=24.2m ・ラス張工 L=24㎡ ・県補助金の減額により、計画していた工種が一部未実施となった。
次年度以降の考え方(担当課)	・急傾斜地崩壊対策整備5カ年計画に基づき整備を進める。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・急傾斜地崩壊対策工 L=20m ・吹付砕工 L=20m
[スケジュール]	H29.9 工事着手 H30.3 工事完成

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	72120 道路台帳管理事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約		
	担当課	基盤整備部	維持課		内線	2322	款		7	土木費	個別分野		2	道路
							項		2	道路橋りょう費	施策概要		4	生活に身近な道路の環境の向上
							目		1	道路橋りょう総務費	根拠計画			

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・道路法に基づく道路台帳を整備し、市道の適切な維持管理を行う。 ・未登記路線を整理し、市道の適正な管理を行う。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・道路整備完了箇所や占用物変更箇所を台帳に反映し、正確な道路台帳を整備・活用する。 ・市道未登記箇所の測量を行い、所有者からの寄附により道路用地として市への所有権移転登記を行う。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H27			H28		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		66,000	62,478	66,000	66,000	63,007	529
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(諸手数料)	40	85	40	40	72	△13
一般財源		65,960	62,393	65,960	65,960	62,935	542
個票枝番	主な事業内容						
	道路台帳加除	16,000	15,360	16,000	16,000	14,764	△596
	市道用地登記整理	50,000	45,199	50,000	50,000	48,243	3,044

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		66,000
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減	査定額-(c)
80,400	66,000	66,000		0
40	40	40		0
80,360	65,960	65,960		0
査定額	説明			
16,000				
50,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・管内道路台帳の補正 ・市道未登記用地の調査・測量・登記
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・道路法28条に基づき適正な台帳管理が行われている。 ・未登記路線の早期解決に向け、積極的に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、道路台帳整備に取り組む。 ・引き続き、未登記路線が早期に解決できるよう取り組む。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H28完了
- H29完了予定

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・管内道路台帳の補正 ・市道未登記用地の調査・測量・登記
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・道路法28条に基づき適正な台帳管理が行われている。 ・未登記路線の早期解決に向け、積極的に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、道路台帳整備に取り組む。 ・引き続き、未登記路線が早期に解決できるよう取り組む。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H29完了
- H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	72200 道路橋りょう維持修繕事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約		
	担当課	基盤整備部	維持課		内線	2322	款		7	土木費	個別分野		2	道路
							項		2	道路橋りょう費	施策概要		4	生活に身近な道路の環境の向上
							目		2	道路橋りょう維持費	根拠計画			

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・道路の走行性及び安全性の維持・向上を図り、安心で快適な道路網を確立する。	概要	・側溝、舗装、橋りょう等の道路施設の維持修繕を実施する。
----	---------------------------------------	----	------------------------------

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H27		H28			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		988,000	707,593	468,000	1,354,500	1,045,652	338,059
特定財源	国費(道路整備事業費5.5/10 等)	22,000	97,904	22,000	22,000	104,625	6,721
	県費()						
	その他(原因者工事費 等)	6,000	3,731	6,000	6,000	3,638	△ 93
一般財源		960,000	605,958	440,000	1,326,500	937,389	331,431
個票枝番	主な事業内容						
	道路修繕	370,000	208,032	180,000	438,400	288,290	80,258
	側溝修繕	280,000	265,652	100,000	405,100	348,766	83,114
	舗装修繕	230,000	151,929	100,000	383,300	282,301	130,372
	橋りょう修繕等	40,000	14,950	20,000	43,700	42,912	27,962
	道路防災点検	45,000	44,251	45,000	61,000	60,553	16,302

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		463,000
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減	査定額-(c)
495,600	483,000	483,000		15,000
137,500	43,500	43,500		21,500
6,000	6,000	6,000		0
352,100	433,500	433,500		△ 6,500
査定額	説明			
180,000				
100,000				
100,000				
16,000				
60,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	・道路修繕、側溝修繕、舗装修繕、橋りょう修繕等の工事契約件数 N=401件 ・道路施設点検調査 N=72箇所
評価等	・生活に密着した道路、橋りょう等を適切に修繕することで、良好な道路環境を維持している。 ・コスト縮減や効率的な維持管理の観点から、中長期的な整備基準を確立する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定 ・引き続き、道路施設の修繕を行うことで、道路の安全性を確保し、安心で快適な道路網を維持する。

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・道路修繕、側溝修繕、舗装修繕、橋りょう修繕等の工事契約件数 N=448件 ・道路施設点検調査 N=78箇所
評価等	・生活に密着した道路、橋りょう等を適切に修繕することで、良好な道路環境を維持している。 ・コスト縮減や効率的な維持管理の観点から、中長期的な整備基準を確立する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・引き続き、道路施設の修繕を行うことで、道路の安全性を確保し、安心で快適な道路網を維持する。

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	72400 交通安全対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約
			款	7	土木費		個別分野	8	安全	
			項	2	道路橋りょう費		施策概要	1	交通事故の防止	
			目	4	交通安全対策費		根拠計画			
担当課	基盤整備部 維持課	内線	2322							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・交通事故の危険性がある箇所に交通安全施設を設置し、適正な維持管理を行うことで、安全性の向上及び事故防止を図る。	概要	・道路反射鏡、ガードレール、道路照明、道路区画線の新設や修繕を行う。 ・交通安全施設等の適正な維持管理を行う。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H27		H28			
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		56,696	54,947	36,646	61,646	58,521	3,574
特定財源	国費 (道路整備事業費5.5/10)	0	7,943	0	0	16,500	8,557
	県費 ()						
	その他(交通安全施設整備基金繰入金)	18	11	3,641	3,641	3,641	3,630
一般財源		56,678	46,993	33,005	58,005	38,380	△ 8,613
個票枝番	主な事業内容						
	防護柵、道路反射鏡、区画線、交差点等照明、道路標識ほか	52,000	51,021	32,000	57,000	54,687	3,666

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		36,700
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)	
58,823	36,646	36,646	0	0
16,500	0	0	0	0
42,323	36,646	36,646	3,641	3,641
査定額	説明			
32,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ガードレール・防護柵設置、修繕 L=2,477.7m(うち、新設L=466.7m) ・道路反射鏡設置、修繕 N=44基(うち、新設N=19基) ・区画線設置、修繕 L=32,520.7m(うち、新設L=26m) ・道路照明灯設置、修繕 N=82基(うち、新設N=16基)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の危険箇所に施設を設置しており、交通安全に寄与している。 ・交通安全施設や道路照明の設置については、インシャルコストのみならず、ランニングコストや環境に配慮し推進する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、交通安全施設の適正な管理及び経費の節減に努める。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ガードレール・防護柵設置、修繕 L=1,127.4m(うち、新設L=392.9m) ・道路反射鏡設置、修繕 N=27基(うち、新設N=21基) ・区画線設置、修繕 L=45,555m(うち、新設L=3,839m) ・道路照明灯設置、修繕 N=87基(うち、新設N=51基)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の危険箇所に施設を設置しており、交通安全に寄与している。 ・交通安全施設や道路照明の設置については、インシャルコストのみならず、ランニングコストや環境に配慮し推進する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、交通安全施設の適正な管理及び経費の節減に努める。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・道路照明の省電力化のため、照明灯のLED化を実施しランニングコストの縮減を図る。
財務部 査定の考え方	・実施計画どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	72410 バリアフリー対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約
			款	7	土木費		個別分野	2	道路	
			項	2	道路橋りょう費		施策概要	4	生活に身近な道路の環境の向上	
			目	4	交通安全対策費		根拠計画	バリアフリー(歩車共存型道路、段差解消)整備5か計画		
担当課	基盤整備部 維持課	内線	2322							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・歩行者が安全で快適に利用できる環境づくりに向け、ユニバーサルデザインの観点から道路施設のバリアフリー化を推進する。	概要	・道路施設のバリアフリー化整備(既設側溝改修・蓋設置並びに路肩部のカラー舗装、歩道段差解消、グレーチング蓋の細目化) ・歩行者移動支援施設の整備(知らせるあかり)
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標
歩車共存型道路整備延長(累計)	3,363m	3,826m	6,000m
「安全で快適に移動できる道路環境が整っている」と感じている市民の割合	(H26) 62.2%	62.3%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H27			H28		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		112,000	111,380	90,000	90,000	87,567	△ 23,813
特定財源	国費(道路整備事業費5.5/10)	50,600	58,196	38,500	38,500	27,296	△ 30,900
	県費						
	その他						
一般財源		61,400	53,184	51,500	51,500	60,271	7,087
個票枝番	主な事業内容						
	歩車共存型道路整備(歩行空間の確保)	112,000	111,380	90,000	90,000	87,567	△ 23,813

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		119,000
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)	
87,000	87,000	87,000	△ 3,000	
47,850	41,850	41,850	3,350	
39,150	45,150	45,150	△ 6,350	
査定額	説明			
87,000	・市道朝日町神田線ほか			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	・歩車共存型道路整備(歩行空間の確保) 市道富士線 L=445m ・整備済路線修繕(市内一円)
評価等	・道路の段差解消や歩行空間の確保により、高齢者等が安全で利用しやすい道路環境が提供されている。 ・維持管理や環境に配慮した工法や資材の検討を行い、コスト削減に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定 ・バリアフリー(歩車共存型道路、段差解消)整備5か年計画に基づき整備を進める。

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・歩車共存型道路整備(歩行空間の確保) 市道日枝花里線 L=463m ・整備済路線修繕(市内一円)
評価等	・道路の段差解消や歩行空間の確保により、高齢者等が安全で利用しやすい道路環境が提供されている。 ・維持管理や環境に配慮した工法や資材の検討を行い、コスト削減に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・バリアフリー(歩車共存型道路、段差解消)整備5か年計画に基づき整備を進める。

施策の実施方針	・まちなかにおける歩行空間の整備に関する施設の新規・拡充を検討すること。
担当課 予算要求ポイント	
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	72420 臨時駐車場対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約
			款	7	土木費		個別分野	2	道路	
			項	2	道路橋りょう費		施策概要	5	道路利用の快適性向上	
			目	4	交通安全対策費		根拠計画			
担当課	基盤整備部 維持課	内線	2322							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高山祭や大型連休、お盆期間中など駐車場が満車となり、交通渋滞が発生する恐れがある場合、臨時駐車場の開設等により市内の渋滞緩和を図り、観光客の利便性を向上させる。	概要	・臨時駐車場の開設、交通誘導員の配置、案内看板の設置、駐車場から観光客を運ぶシャトルバスの運行
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H27		H28			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		19,670	17,453	19,670	19,670	18,617	1,164
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(その他雑入)	0	1,632	0	0	2,894	1,262
一般財源		19,670	15,821	19,670	19,670	15,723	△ 98
個票枝番	主な事業内容						
	臨時駐車場の運営	19,670	17,453	19,670	19,670	18,617	1,164

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		19,700
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)	
21,868	18,670	18,670	△ 1,000	
21,868	18,670	18,670	△ 1,000	
査定額	説明			
18,670				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 交通渋滞対策本部の設置(春・秋の高山祭、ゴールデンウィーク、お盆) 臨時駐車場の開設(秋の高山祭、ゴールデンウィーク、シルバーウィーク) シャトルバスの運行(秋の高山祭)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 市内の既存駐車場の利用状況を的確に把握し、混雑の状況に応じて適切に臨時駐車場の開設が行われている。 観光入込客の増加にも対応できるよう、臨時駐車場開設時間やシャトルバスの運行台数など、効率的・効果的な運営を行う必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> これまでに蓄積されたデータや駐車場案内システム、FM放送、インターネットを活用して、効率的な臨時駐車場の開設を継続して行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 交通渋滞対策本部の設置(春・秋の高山祭、ゴールデンウィーク、お盆) 臨時駐車場の開設(秋の高山祭、ゴールデンウィーク、シルバーウィーク) シャトルバスの運行(秋の高山祭)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 市内の既存駐車場の利用状況を的確に把握し、混雑の状況に応じて適切に臨時駐車場の開設が行われている。 観光入込客の増加にも対応できるよう、臨時駐車場開設時間やシャトルバスの運行台数など、効率的・効果的な運営を行う必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> これまでに蓄積されたデータや駐車場案内システム、FM放送、インターネットを活用して、効率的な臨時駐車場の開設を継続して行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	72500 除雪対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約
			款	7	土木費		個別分野	2	道路	
			項	2	道路橋りょう費		施策概要	6	官民協働による除雪の推進	
			目	5	除雪対策費		根拠計画	除雪計画、消融雪側溝整備50年計画		
担当課	基盤整備部 維持課	内線	2322							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 市民の安心・安全な暮らしを守るため、冬期間の道路除雪及び除雪補充作業による交通確保を行う。 高齢者や女性でも無理なく安全に利用でき、地域住民が協働で雪またじに取り組める環境整備を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 委託業務による除雪作業の実施 除雪機械の購入 凍結による事故防止のための薬剤購入 消融雪側溝の整備
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標
消融雪側溝整備延長(累計)	3,033m	3,310m	4,800m

2.事業の実施結果等(Do)

		H27		H28			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		556,200	379,338	566,200	1,284,200	1,139,832	760,494
特定財源	国費(道路整備事業費5.5/10)	45,800	47,314	60,000	60,000	39,188	△ 8,126
	県費(歩道除雪費)	3,000	5,590	3,000	3,000	14,859	9,269
	その他(市債(除雪車両購入事業))			6,000	6,000	4,600	4,600
一般財源		507,400	326,434	497,200	1,215,200	1,081,185	754,751
個票枝番	主な事業内容						
	道路・歩道除雪	500,100	329,512	500,000	1,200,000	1,065,476	735,964
	消融雪側溝整備	36,000	33,388	40,000	40,000	34,591	1,203
◎ 1	除雪車両購入	12,000	11,059	18,000	18,000	13,800	2,741
	融雪設備整備	0	0	0	18,000	17,842	17,842

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		608,200
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減	査定額-(c)
739,941	697,200	697,200		131,000
94,800	88,300	88,300		28,300
4,000	3,000	3,000		0
0	14,000	14,000		8,000
641,141	591,900	591,900		94,700
査定額	説明			
565,000	道路・歩道、機械補償、待機料			
※				
※				
※				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 除雪業務委託 車道L=939km、歩道L=70km、合計L=1,009km 消融雪側溝整備(名田川原町線) L=302m 除雪機購入(除雪ドーザ) N=2台
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 冬期の安全な交通の確保、市民の雪またじの労力軽減に寄与している。 除雪業者の確保や除雪路線を検討し、効率的な除雪を実施する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 冬期における市民生活の安全確保、雪またじの負担軽減を図るため、引き続き除雪作業を行う。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 除雪業務委託 車道L=939km、歩道L=77km、合計L=1,016km 消融雪側溝整備(名田神明線ほか) L=277m 除雪機購入(除雪ドーザ) N=1台 下水熱を利用した融雪設備(石浦森下線ほか)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 冬期の安全な交通の確保、市民の雪またじの労力軽減に寄与している。 除雪業者の確保や除雪路線を検討し、効率的な除雪を実施する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 冬期における市民生活の安全確保、雪またじの負担軽減を図るため、引き続き除雪作業を行う。 路面状況の悪化により、市民生活に多大な影響があったことを踏まえ、地域や除雪業者との協議を進め、除雪の実施方法等の見直しを進める。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 除雪体制に関する施策の充実に向け検討すること。
担当課予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 消融雪側溝の効果やコスト縮減に配慮した資材選定 除雪業者の負担軽減に向けた支援策等の見直し
財務部査定の方針	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査 道路除雪体制の維持・強化に要する経費を計上
市長査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおりに

主要事業個票(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	72500 除雪対策事業費	区分	<input type="checkbox"/> H28新規	<input type="checkbox"/> H29新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	基盤整備部 維持課
枝番・内容	1 除雪車両購入		<input type="checkbox"/> H28拡充	<input type="checkbox"/> H29拡充		款	7	土木費		内線
			<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	2	道路橋りょう費	作成年月	H29.8
			<input type="checkbox"/>			目	5	除雪対策費		

事業の目的・概要(Plan)

目的	・市有除雪機械の計画的な更新を行い、安定した除雪業務体制を確立し冬期交通の安全を確保する。	概要	・市有除雪機械更新 除雪ドーザ N=1台
----	---	----	----------------------

【参考】H27決算(Do-Check) H28.8時点 (千円)

予算額	当初	12,000
	繰越	0
	補正等	0
	最終	12,000
決算額		11,059
対前年度増減額(決算)		

【参考】H28当初予算(Action) H28.3時点 (千円)

予算額	当初	18,000
主な経費	・備品購入費 18,000	
対前年度増減額(当初予算)		6,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H28決算(Do-Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	18,000
	繰越	0
	補正等	0
	最終	18,000
決算額		13,800
対前年度増減額(決算)		2,741

H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	※
主な経費	・機械器具購入費	
対前年度増減額(当初予算)		※

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	・除雪機械(除雪ドーザ)購入 N=2台(高山地域)
[評価]	・予定どおりの事業を実施できた。
次年度以降の考え方(担当課)	・老朽化した除雪機械を更新し、安定した除雪業務体制の維持に努める。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・除雪機械(除雪ドーザ)購入 N=1台(上宝地域)
[スケジュール]	・H28年 6月～11月 製作 ・H28年11月 納品

事業実績、評価等	
[事業実績]	・除雪機械(除雪ドーザ)購入 N=1台(上宝地域)
[評価]	・予定どおりの事業を実施できた。
次年度以降の考え方(担当課)	・老朽化した除雪機械を更新し、安定した除雪業務体制の維持に努める。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・除雪機械(ロータリー除雪車)購入 N=1台(荘川地域)
[スケジュール]	・H29年 5月～11月 製作 ・H29年11月 納品

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	73100 河川清掃事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	2	環境・景観	市長公約
			款	7	土木費		個別分野	2	生活環境	
			項	3	河川費		施策概要	3	公害対策の強化	
			目	1	河川維持費		根拠計画			
担当課	基盤整備部 維持課	内線	2322							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 河川堤防の除草を実施し、河川環境の保全を図る。 河川内のごみ清掃や雨水排水暗渠等の土砂除去を行い、排水機能を確保することで、水環境を保全する。 市街地周辺の河川清掃を行い、市民のみならず観光客にも良好な河川環境を提供し、高山市のイメージ向上を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 1級河川の堤防除草作業を地元町内会等に委託する。 河川内のごみ収集運搬、暗渠の土砂除去を専門業者に委託する。 市街地周辺の河川清掃を任意団体(河川を美しくする会)に委託する。 水門管理者による適正な水門管理を実施する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H27		H28			
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		24,304	24,206	24,440	25,495	25,394	1,188
特定財源	国費()						
	県費(河川草刈り業務費)	18,100	18,076	18,100	18,100	19,200	1,124
	その他(河川占用料)	6,172	6,130	6,340	6,340	6,194	64
一般財源		32	0	0	1,055	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	河川清掃、草刈りほか	24,304	24,206	24,440	25,495	25,394	1,188

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		23,800
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)	
25,524	25,500	25,500	1,060	
19,200	19,200	19,200	1,100	
6,324	6,300	6,300	△ 40	
0	0	0	0	
査定額	説明			
25,500	1級河川の堤防除草(A=338,500㎡)			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 1級河川の堤防除草(A=338,000㎡) 河川清掃時に発生するごみの収集 暗渠排水の通水機能確保 水門管理者による水門管理の実施
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 身近な河川を熟知している地域住民の手によって作業が行われており河川環境の向上につながっている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 観光客の多い市街地周辺の河川環境の保全に努め、市のイメージアップを図るため継続して実施する。 側溝や水路の機能を確保するため継続して実施する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 1級河川の堤防除草(A=338,500㎡) 河川清掃時に発生するごみの収集 暗渠排水の通水機能確保 水門管理者による水門管理の実施
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 身近な河川を熟知している地域住民の手によって作業が行われており河川環境の向上につながっている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 観光客の多い市街地周辺の河川環境の保全に努め、市のイメージアップを図るため継続して実施する。 側溝や水路の機能を確保するため継続して実施する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	73120 普通河川整備事業費	予算	会計	1 一般会計	総合計画	基本分野	5 基盤・安全	市長公約	・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます。
			款	7 土木費		個別分野	7 防災		
			項	3 河川費		施策概要	3 自然災害防止施設の充実		
			目	1 河川維持費		根拠計画			
担当課	基盤整備部 維持課	内線	2322						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・普通河川周囲の良好な生活環境の確保と、豪雨等による災害を防止するため、護岸や河床の整備を実施する。	概要	・雨水排水等による普通河川の溢水箇所の整備を行い環境保全を図る。
----	--	----	----------------------------------

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H27		H28			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		159,536	158,594	70,000	135,945	132,574	△ 26,020
特定財源	国費 (中部縦貫自動車道関連事業費)						
	県費 (普通河川整備事業費1/2)	23,000	16,250	0	0	0	△ 16,250
	その他()						
一般財源		136,536	142,344	70,000	135,945	132,574	△ 9,770
個票枝番	主な事業内容						
	普通河川の整備	159,536	158,954	70,000	135,945	130,738	△ 28,216

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		70,000
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)	
173,000	173,000	173,000	103,000	
103,000	103,000	103,000	103,000	
70,000	70,000	70,000	0	
査定額	説明			
173,000	中部縦貫自動車道関連河川整備ほか			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	・河川整備工事 契約件数 N=60件
評価等	・老朽化、断面不足等の普通河川を計画的に整備する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定 ・引き続き普通河川の整備を実施する。

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・河川整備工事 契約件数 N=56件
評価等	・老朽化、断面不足等の普通河川を計画的に整備する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・引き続き普通河川の整備を実施する。

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・国からの委託による中部縦貫自動車道4工区建設に伴う河川整備(補助率10/10)

財務部 査定の考え方	・要求どおり
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	74800 駐車場管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約
			款	7	土木費		個別分野	2	道路	
			項	4	都市計画費		施策概要	5	道路利用の快適性向上	
			目	8	駐車場管理費		根拠計画	駐車場整備計画		
担当課	基盤整備部 維持課	内線	2322							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市営駐車場を適正に維持管理し、駐車場利用者の利便性を向上させ、市内の渋滞緩和を図る。	概要	・指定管理者による駐車場の運営・管理 ・計画的な機器類の改修・更新工事の実施
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H27			H28		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		25,386	24,193	39,136	39,136	38,773	14,580
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(指定管理事業雑入(駐車場)、駐車場整備基金繰入金)	25,386	24,193	39,136	39,136	38,773	14,580
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	市営駐車場の維持管理	14,136	14,136	14,136	14,136	14,136	0
◎ 1	神明駐車場トイレ整備	0	0	16,000	16,000	13,770	13,770
	駐車場設備更新						

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		91,400
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)	
99,120	63,136	63,136	24,000	
56,177	63,136	63,136	24,000	
42,943	0	0	0	
査定額	説明			
14,136				
0	※ 弥生橋・不動橋			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	・指定管理者による駐車場の運営・管理 ・市営かじ橋駐車場バズルタワー改修工事 ・市営えび坂駐車場他施設修繕工事ほか
評価等	・駐車場利用状況や収支実績などの調査分析により納入金等を見直し、指定管理料の適正化を実施している。 ・指定管理者を通じて適切な施設管理を図る必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定 ・市街地の交通渋滞緩和、観光客の利便性向上を目的に、継続して駐車場の運営・管理を行う。

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・指定管理者による駐車場の運営・管理 ・市営神明駐車場便所増設工事 ・市営空町駐車場施設修繕工事ほか
評価等	・駐車場利用状況や収支実績などの調査分析により納入金等を見直し、指定管理料の適正化を実施している。 ・指定管理者を通じて適切な施設管理を図る必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・市街地の交通渋滞緩和、観光客の利便性向上を目的に、継続して駐車場の運営・管理を行う。

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・更新時期を迎えた市営駐車場の出入口ゲート及び監視盤の改修
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	74800 駐車場管理事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H28新規	<input type="checkbox"/> H29新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	基盤整備部 維持課
枝番・内容	1 市営神明駐車場トイレ整備		<input type="checkbox"/> H28拡充	<input type="checkbox"/> H29拡充		款	7	土木費		内線
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		4	都市計画費	作成年月	H29.8	
		<input type="checkbox"/>		目		8	駐車場管理費			

事業の目的・概要(Plan)

目的	・駐車場利用者の増加に伴い市営神明駐車場の便所が不足していることから改修を行い、利用者が安心・快適に利用できるような環境整備を図る。	概要	・市営神明駐車場の便所増設
----	--	----	---------------

[参考] H27決算(Do-Check) H28.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H28当初予算(Action) H28.3時点 (千円)

予算額	当初	16,000
主な経費	・工事請負費 16,000千円	
	対前年度増減額(当初予算)	
		16,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H28決算(Do-Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	16,000
	繰越	0
	補正等	0
	最終	16,000
決算額		13,770
対前年度増減額(決算)		13,770

H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・便所増設:小便器 N=2基、洋便器 N=7基、手洗い N=3基	
[スケジュール] H28.5 工事着手 H28.8 工事完成・供用開始	

事業実績・評価等	
[事業実績] ・便所増設:小便器 N=2基、洋便器 N=7基、手洗い N=3基 [評価] ・予定どおりの事業を実施できた。	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[スケジュール]	